

スタイリッシュなスイートピー

# ‘スプラッシュヴィーノ’

スイートピーは早春の花として人気があり、古くから神奈川県で栽培されています。花の色はピンクや紫色など淡い単色のものが中心ですが、”神奈川県産“を一目でアピールできるように、花弁に刷毛目模様が入る品種を育成しました。

白い花びらの両面に入る濃い赤紫色の刷毛目模様が特徴で、‘スプラッシュヴィーノ’と名付けました。冬咲き性で県内での栽培に適しており、年内から春先までボリュームのある切り花が収穫できます。

今までに育成した‘スプラッシュブルー’、‘スプラッシュパープル’および‘スプラッシュレッド’に加えてスプラッシュシリーズとしての販売が可能です。



左：向軸側、右：背軸側  
上段：旗弁、下段：翼弁

図2 ‘スプラッシュヴィーノ’の花弁

図1 ‘スプラッシュヴィーノ’の切り花

表 ‘スプラッシュヴィーノ’の花色特性と切り花品質

系統・品種名	旗弁色 <sup>z</sup>	翼弁色 <sup>z</sup>	切り花長 <sup>y</sup>	小花数 <sup>x</sup>
スプラッシュヴィーノ	黄白(暗紫赤)	黄白(暗紫赤)	41cm	5.0 個
比較品種				
スプラッシュブルー	黄白(濃青味紫)	黄白(鮮青味紫)	42cm	5.0 個
スプラッシュパープル	黄白(鮮紫)	黄白(鮮紫)	43cm	4.9 個
スプラッシュレッド	ピンク白(明紅)	ピンク白(明紫赤)	39cm	5.1 個

z( )内はハケ模様の色、y全切り花の平均、x全切り花の平均(1花房あたり)